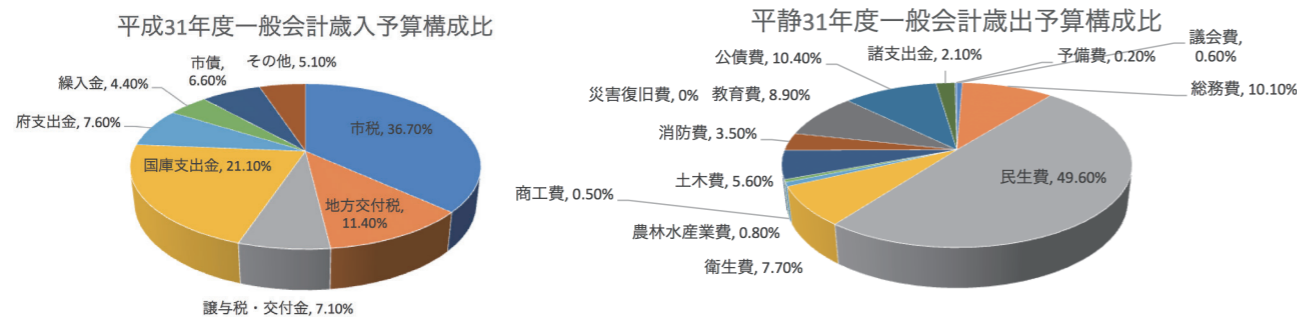


【平成31年度 和泉市当初予算概要】

- 一般会計当初予算額…644億円 <対前年度16億円減(▲2.4%)>
- 平成31年度当初予算は、計画最終年度となる「和泉躍進プラン」を基本に、小学校空調整備、(仮称)中央消防署及び新庁舎建設、和泉中央駅・北信太駅の駅前整備など、教育、安心・安全、にぎわいのある街づくりといった分野を中心に予算を拡充。



平成31年度予算審査特別委員会

昨年の平成29年度決算審査特別委員会に引き続き、本年度予算審査特別委員会に委員として出席し、本年度予算について調査・審査いたしました。今回は、25項目の質問をし、予算執行にあたり不可解な点について指摘すると共に、要望をさせていただきました。

主な質問項目

- *市ホームページのリニューアルにあたり、管理委託料の在り方について
- *町会・自治会加入促進事業の展開について
- *結婚新生活支援事業の拡大について
- *グリーンベルトの新規施工拡大について
- *防災無線のバッテリー保証ならびに保守契約の在り方について
- *期日前投票所の増設について
- *人工内耳音声信号処理装置の修理費助成の新設について
- *病後児保育事業サービスのエリア拡大について
- *松尾山農道の今後の在り方と整備について
- *台風21号被害の風倒木処理に対する補助事業について
- *サイクルイベント開催のための道路環境整備について
- *和泉中央駅前広場改修に係る周辺道路整備の必要性について
- *特定空き家の除却促進について
- *今後の英語教育の在り方について



大阪維新の会 和泉市議会議員

みつりの
いいさか光典

ISHIN ZENSHIN
市政報告 Vol. 8



【平成31年第1回定例会(2/20~3/25)】

常任委員会(協)

- 厚生文教委員会…「和泉市手話言語の理解及び普及並びに豊かなコミュニケーションの促進に関する条例」制定について
平成30年第3回定例会厚生文教委員会協議会にて本条例の素案が示された際に、委員として要望した学校教育における手話への取り組みが、今議会の冒頭に行われた、大阪維新の会による大綱質疑への市長答弁の中に「学校」という文言が含まれたことにより、ただ制定しただけの理念条例とならず実効性を持つ条例としての一步を歩みだすことが出来ました。今後も、しっかりと本条例の施行状況を見守り、本市が全ての人にとって優しく住みやすい環境を、大阪維新の会が一丸となり築いてまいります。
- 都市環境委員会…(仮称)農業振興研究施設の機能見直しについて
・市営丸笠団地建替え基本計画について
- 総務安全委員会…「道の駅いずみ山愛の里」施設活性化・改修基本計画(案)について
・和泉市・泉大津市・忠岡町消防広域化検討の進捗状況について

オンラインでも情報発信中

いいさか光典

検索

施設更新における民間活力の活用について

一般質問

まず、今後の人口減と利用水量の減少による料金収入の減少や老朽化した水道施設更新への設備投資の増加により、経営状況が悪化している水道事業者が増加しており、老朽化した水道管の更新が進んでいない現状から、本市における老朽管の更新スピードと期間について質したところ、年平均6.5km、敷設期間70年との答えでした。このことから、近い将来への備えがなされていないのは明らかであり、更新スピードを速めることを要望しました。

その際、ただ要望だけするのではなく、その手法として「バンドリング」というPFI事業を提案しました。この手法は、民間の資金やノウハウを活用し、事業を展開することが出来るうえ、地元業者参加型にすることで地元業者育成も可能となります。また、予算の制約などから毎年少しずつしか更新できない事業の一斉更新が可能となり、安全で市民のみなさんが安心して利用可能なインフラの維持が可能となり、行政・地元業者（民間事業者）・市民のみなさんの三方良しが実現する。

今後、来たるべき少子高齢・人口減少社会への対応策として、今回質問の水道設備のみならず、他の公共施設の更新においても、民間活力の活用の必要性を要望しました。民間にできることは民間にお任せし官民一体となり、本市にとっての最善の策を今後も探求してまいります。

昨年の台風21号により本市においても大規模な停電が発生した経験から、公共インフラの重要性が再認識されました。近い将来に発生すると言われる大規模な地震への備えとして老朽水道管の耐震管への更新について質問しました。



公共的な空間における受動喫煙防止対策について

一般質問

まず、本条例の主旨を周知し全庁的マターとして取組む必要性を訴え、既に、情報共有を図るための全庁的な会議を開催している旨を確認。また、現在建替えが行なわれようとしている、本市のランドマークとなる市庁舎が敷地内禁煙の対象となる第一種施設であることを指摘し、条例に沿って適切に取組むと回答をいただきました。

また、「市民のみなさんからいただいた声をカタチに！」との思いから、公共的な空間として位置づけられる鉄道の駅における受動喫煙について問い、本市の北の玄関口である「和泉府中駅」と南の玄関口である「和泉中央駅」での「路上喫煙防止に関する条例」制定への取組み等、前向きな答弁を得ることが出来ました。

駅は、子ども達をはじめ様々な方々が利用されます。子ども達にとって住みやすい環境を作っていただくと同時に、喫煙者との棲み分けについても最善の策を講じることを要望しました。また、本市では、庁舎の建て替えや和泉中央駅前広場の改修等も計画されおり、計画中の施設においてもこの条例を、しっかりと計画段階から取り入れることにより、何度も設計や施工を繰り返すことなく、事業実施を行っていただき、最小のコストで、最大のパフォーマンスを実現していただくことを重ねて要望しました。



大阪府において国の基準を上回る規定を盛り込んだ「大阪府受動喫煙防止条例」が3月15日の府議会にて可決成立したが、本条例への和泉市の対応と今後の取組みについて質問しました。